

(事業計画書様式1)

1 概要

公園名	俣野公園
所在地	横浜市戸塚区俣野町 1367-1
公園面積、公園種別	111,459 m ² (管理対象面積 約 97,000 m ²)、総合公園
主な施設	野球場 (管理事務所含)、多目的広場、遊具広場、レストハウス、遊具、バスケットゴール、駐輪場ほか
特徴	横浜ドリームランドの跡地を利用し、整備された総合公園。園内にはネーミングライツを導入した硬式野球場や多目的広場や遊具等があり、野球場では毎年、全国高等学校野球選手権予選神奈川大会が開催されています。また、公園に隣接して墓園「メモリアルグリーン」が所在し、園内のレストハウスはメモリアルグリーンと供用で管理しています。公園の周辺には野球場のネーミングライツパートナーである横浜薬科大学のほか、集合住宅ドリームハイツが隣接しており、周辺地域の憩いの場となっています。
公園開園日	平成 17 年 11 月 5 日 (平成 20 年 4 月全面開園)

2 指定管理者概要

指定管理者名	横浜市緑の協会・ワールドグリーンメンテナンス共同事業体
代表者名	代表団体 公益財団法人横浜市緑の協会 理事長 上原 啓史
所在地	神奈川県横浜市中区日本大通 58
指定管理期間	平成 31 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日まで
現指定管理者管理運営開始日	平成 31 年 4 月 1 日
他に指定管理者に指定されている公園 (市内外問わず)	なし

構成団体A

団体名	公益財団法人 横浜市緑の協会
代表者名	理事長 上原 啓史
所在地	神奈川県横浜市中区日本大通 58
他に指定管理者に指定されている公園 (市内外問わず)	山手公園・元町公園・港の見える丘公園の2公園施設・山手イタリア山庭園 (JV)、三ツ沢公園 (JV)、岸根公園、馬場花木園、横浜市こども植物園・横浜市児童遊園地、俣野別邸庭園、海の公園、長浜公園 (JV)、富岡総合公園 (JV)、野島公園、よこはま動物園、野毛山動物園・野毛山公園、金沢動物園・金沢自然公園

構成団体B

団体名	株式会社 ワールドグリーンメンテナンス
代表者名	代表取締役 山田 裕之
所在地	横浜市磯子区洋光台 3-29-6
他に指定管理者に指定されている公園 (市内外問わず)	なし

(事業計画書様式2)

1 公園運営の全体的な考え方

俣野公園の特性を活かし、当団体が掲げるビジョン(目標とする中期的な姿)の達成に向けた着実な管理運営に取り組みます。

(公園の特性)

①市内有数の硬式野球場を有する公園 ②広域避難場所として地域の安全な暮らしを支える公園
③周辺住民の交流の場となる公園 ④ドリームランドから受け継ぎ、広げてきた緑が豊かな公園

(ビジョン)

「スポーツ&コミュニティ~チームでつくるドリームパーク俣野公園~」

俣野公園は、市民の野球やスポーツにかける想いや、高齢者の第二の人生にかける夢を応援する場として親しまれ、憩い集える公園になります。また、スポーツをはじめ様々な体験を通して多様な世代が交流できる場になります。みんながチームのように一体となって、明日に夢を持って集まれる場「ドリームパーク」を目指します。

2 本年度の基本的な管理運営方針

指定管理者に求められる基本的役割を果たし、かつ上記ビジョン実現のため、公園の特性を踏まえた4つのミッション(果たすべき役割)に取り組みます。

(ミッション)

- ①野球場を活かしたスポーツの推進と市民の健康増進
- ②公園と地域が一体となった安全・安心の向上
- ③地域のコミュニケーション基地として人々の交流を促進
- ④住宅街の緑のオアシスとしてやすらぎと憩いを提供

3 運営業務の実施方針

私たちが掲げる上記のミッションについて、実施方針を次のとおりとします。

① 野球場を活かしたスポーツの推進と市民の健康増進

野球場を有効活用した野球人口の拡大、幅広い年齢層の健康づくりへの貢献、市内有数の野球場にふさわしい管理運営に取り組みます。

②公園と地域が一体となった安全・安心の向上

区、地域との協力関係の構築による地域防災への貢献、地域合同防犯パトロールの実施、大会開催時の騒音対策・周辺施設と連携した交通対策に取り組みます。

③地域のコミュニケーション基地として人々の交流を促進

「俣野公園のつどい」など地域・市民協働型の催しの開催、プレイパークの地域協働による実施、高齢者、障害者など様々な人々の公園管理への参加に取り組みます。

④住宅街の緑のオアシスとしてやすらぎと憩いを提供

自然環境を守り大切にすることを育む取組みの実施、サクラの植栽による魅力づくりや、ウェルカムベースボール花壇の整備、レストハウスを拠点とした植物や野鳥など自然に親しむことができる情報の発信に取り組みます。

4 人員・組織体制

(1) 組織体制

- ・園長統括のもと、各スタッフが専門性を活かせる機能的な公園の管理体制を整えます。
- ・本部は、専門・技術的指導と業務支援を行います。「巡回作業班」を設置し、園地管理作業の支援と技術継承を行います。
- ・構成団体Aは公園管理全般を、構成団体Bは野球場の維持管理を担います。

(2) 人員配置

- ・公園管理の統括を行う施設長(園長)、園長を補佐するとともに園長不在時の統括代行を行う副施設長(副園長)を配置します。
- ・硬式野球場の質の高い維持管理のため、野球場管理専任のスタッフを配置します。
- ・園長は防災士取得者、全スタッフは上級又は普通救命講習修了者を配置します。

(3) 人材育成

- ・「公園管理のプロを育てる」を到達目標に、人材育成に取り組みます。
- ・研修は、①利用者対応・管理運営、②園地管理、③園長・副園長のマネジメント力向上に関する各種研修を実施します。
- ・目標管理制度、職員表彰制度により、スタッフの意欲向上を図ります。

令和2年度人員配置表

職名	雇用	人数	職務内容	勤務日
園長(施設長)	職員(常)	1名	公園管理統括、事業・予算管理	週5
副園長(副施設長)	職員(常)	1名	統括補佐、運営業務	週5
園地スタッフ	職員(常)	2名	巡視・点検、清掃、植栽・園地管理	週5
	パート(常)	4名		週4
受付スタッフ	パート(非)	3名	有料施設の受付	週2.4
夜間スタッフ	パート(非)	3名	有料施設の夜間対応等 ※冬期休場期間除く	週2.4
野球場管理スタッフ (専任)	職員(非)	2名	野球場維持管理	週1.6

※(常)は常勤、(非)は非常勤

勤務体制等

- ・5名～8名の勤務体制を基本とし、大規模作業やイベント開催時は増員体制とします。
- ・電気主任技術者は、本部の電気職スタッフの指導監督のもと、委託により選任します。
- ・常勤とは、1週間の所定労働時間(週38.75時間)の3/4(週30時間)以上とします。

5 市民サービスの向上や公園の魅力向上・利用促進

(1) 自主事業を含めた提案事業の方向性と狙いのまとめ

ア 野球場施設を活用してスポーツの魅力を創出します。

- ・野球場を有効活用したイベントを開催し、野球人口の拡大に取り組みます。
- ・東京オリンピック・パラリンピックを契機に、スポーツの魅力を伝えるイベントを開催します。

イ より多くの皆様に使っていただけるように野球場施設の利便性を向上します。

- ・市内有数の硬式野球場施設を気軽に利用していただけるように、多様なサービスを提供し施設を有効活用します。(室内練習場と諸室の分割貸出他)

ウ 大会の円滑な運営をサポートし、大会主催者や利用者の満足度を高めます。

- ・高校野球大会などの主催者向けサポートを行います。また、大会開催時は、周辺施設と連携した交通対策により混雑緩和を図るとともに、駐車場サービスの工夫により利便性を向上します。

エ 高齢者の方も楽しめるスポーツを通じた健康づくりへの取組みを進めます。

- ・野球に限らず、ウォーキングや体操などの、健康づくりを目指したメニューを展開することで、多様な利用者をターゲットとした魅力づくりに取り組みます。

オ 公園と地域の活性化を目指し、地域協働による賑わいを創出します。

- ・地域の様々な人々が公園に集い、交流を深めるイベントを開催します。コミュニケーション基地として地域交流を促進し、公園の魅力アップを図ります。

カ 自然や緑を身近に感じられる憩いの場を創出します。

- ・新たな魅力づくりで地域の憩いの場を提供するとともに、自然とふれあう様々な取組みで、自然環境を守り大切にすることを育みます。

(2) 市民サービス向上の取組の考え方

- ・誰もが快適に利用できる「おもてなし」のサービスを提供します。
- ・横浜市公園条例、環境創造局「公園に関するFAQ」の公園利用のルールを踏まえ、丁寧な説明とお願いにより、誰もが快適に過ごせる園内環境マナーの向上に取り組みます。

(3) 利用促進の取組・利用者支援等の取組について

- ・事業計画書様式5のとおり、提案事項を実施します。

(4) 課題に対する公園運営改善策

ア 硬式野球場の天然芝の良好な維持管理

- ・専任の管理担当者の配置、外野スタンド等を活用したスポット補修・小規模緊急張替用の芝育成などに取り組みます。

イ メモリアルグリーンとの連携やレストハウスの利活用など公園の魅力向上

- ・メモリアルグリーンと、イベント・交通対策(駐車場の相互利用)等で連携します。
- ・野球場・レストハウスには、健康機器、お楽しみ情報コーナー、スポーツ応援コーナーを設置します。また、イベント時などには、日よけの設置等を行います。

ウ 硬式野球場の室内練習場の案内・予約方法の改善及び周知方法

- ・利用しやすい料金設定とし、利用時間・方法等を園内の掲示板やホームページで周知します。
- ・施設の空き情報は、SNS やブログ、掲示板で発信し、予約は当日でも随時受付ます。また、野球用品の貸出サービスを行います。

(5) 広報・パブリシティ活用の取組み

- ・スマートフォンからのアクセスに対応したホームページ、SNSの運用により情報発信力を強化します。
- ・広報、情報発信は、ホームページ・SNS、独自発行の広報誌、「広報よこはま」、プレスリリースや取材対応等によるパブリシティ活用、近隣地域・施設との相互PR、近隣学校へのチラシ配布、公園だより等の手段により行います。

(6) 利用者ニーズ把握の取組み

- ・ホームページの広聴システム、「あんなこんな提案箱」等によりニーズを把握し、公園管理レベルの向上に取り組みます。
- ・利用者の満足度の把握は、年1回の対面式アンケートにより把握し、満足度向上に取り組みます。また、アンケート結果は公表します。

(事業計画書様式3)

1 公園の維持管理業務の全体的な考え方

- ・管理経験と公園の特徴を踏まえた管理により、安全を確保し、施設の長寿命化を目指します。特に、建築物や遊具などの施設は、安全を最優先としつつ、予防保全型の管理により施設の長寿命化を図ることで、ライフサイクルコストを縮減します。

《重点事項》

- ・野球場は、高校野球大会などの年間利用計画に基づき、天然芝の綿密な育成管理や、大会シーズンにあわせた特別整備など高水準で安全に配慮した維持管理を行います。
- ・レストハウスは、公園、墓園双方の利用者の休憩スペースとして、美観と快適性を重視した維持管理を行います。
- ・池・流れは、親水空間として、井戸設備の適切な維持管理により揚水量を確保するとともに、植栽による水辺の魅力向上と生物多様性に配慮した管理を行います。
- ・樹木は、樹勢の悪化が進んでいることから、樹勢回復や更新により、利用者の安全確保と魅力的な緑の景観を維持します。

2 公園施設の維持管理について

(1) 野球場施設

日本野球機構の基準に則り、市内有数の硬式野球場にふさわしい質の高い維持管理を行います。利用者の安全確保と最適なプレー環境の提供を念頭に、グラウンドの不陸と勾配、芝の生育不良・踏圧などによる裸地化に注意を払います。万全な状態で大会を開催できるよう、必要に応じて以下の管理作業を行います。

ア グラウンド日常整備

- ・外野天然芝の育成管理は、利用計画を踏まえ、週を基本に適宜実施
- ・内野クレイ部の管理は、開場前整備、雨後整備等を実施

イ グラウンド定期整備

- ・外野天然芝の定期整備は、芝の生育期である5～7月と、来期の育成に向け10～12月に実施
- ・内野クレイ部の定期整備は、冬季休場整備、高校野球大会前(夏季・秋季)に実施

ウ グラウンド大会開催時整備

- ・大会時は、1日に2～3試合が実施され、試合毎に内野整備、ライン引き直し、散水、ベース交換などを実施

エ 野球場内の巡視・点検・清掃

- ・日常巡視・点検の実施
- ・定期点検は、スコアボード、放送、照明、空調、誘導灯、消防設備、シャッター、スプリンクラーなどの保守点検を実施
- ・清掃は、諸室、観客席、排水溝清掃を実施

オ 補植用芝の育成

- ・外野スタンド、スコアボード下の一部の芝を、野球場の芝と同品質に育成・管理し、外野のスポット的な芝補修や、緊急時の芝張替に活用

(2) 遊具

- ・市の水準に基づく日常点検、定期点検（年3回の通常点検、年1回の詳細点検）及び年1回の精密点検（専門業者に依頼）のほか、独自に月1回の定期点検

(3) レストハウス

- ・メモリアルグリーン管理事務所が設置されているため、同施設の管理者と連携して維持管理を実施
- ・毎日の清掃、年3回の定期清掃を実施

(4) 池・流れ

- ・井戸設備は、定期点検、定期清掃により揚水量を確保し、水質管理を実施
- ・池は、水面清掃を適宜、池床清掃を年1回実施

(5) 公園内の工作物

- ・園地のベンチ、テーブル、水飲みなどの工作物は、素材に応じた点検を実施

3 園地管理について

(1) 巡視・点検

- ・日常巡視・点検は、1日2回実施
- ・定期点検は、市公園施設点検マニュアルに基づき年3回の通常点検、年1回の詳細点検を実施。また、独自に作成したチェックシートをもとに、月1回の定期点検を実施
- ・特別巡視・点検は、気象警報発表時等に実施

(2) 植栽の維持管理

ア 樹木医による診断と樹勢回復

- ・樹勢が悪化している樹木は、団体本部の樹木医や、樹木医協力会と連携して樹木診断を行い、樹勢回復に取り組みます。

イ 園内の植栽の特徴を踏まえた維持管理と魅力づくり

- ・サクラ・・・既存樹木の保全、植樹等
- ・ケヤキ並木・花壇・・・景観の維持、ウェルカムベースボール花壇の整備
- ・フジ・・・緑陰スポットとして育成管理
- ・池・流れの植栽・・・既存植栽の維持、管理計画の検討

4 事故防止の取組、過去に発生した事故の改善策

(1) 過去に発生した事故の改善策

- ・園地の特徴や危険箇所の情報を記載した独自の「公園ハザードマップ」と、これに基づく「巡視ルート図」を活用し、細やかな巡視・点検を徹底します。また、過去の点検結果や修繕履歴を参照し、事故の防止に努めます。

(2) 作業時の安全確保

- ・園路や公道、民家沿いの草刈作業は、飛散防止シートなどを用いて養生
- ・カラーコーン・作業案内の設置などにより作業エリアを明確化し、作業員以外の立ち入りを防止
- ・管理用車両は、必ず通行許可証の掲示とハザードランプの点灯を行い、徐行による安全運転を徹底し、必要に応じ誘導員を配置

(3) 作業員の安全確保

- ・安全帯・ヘルメット・ゴーグルなどの安全装備を徹底
- ・作業員には、機器の取扱いに必要な特別教育、安全衛生教育を実施
- ・塩分・水分補給や休憩など、熱中症対策を指導

5 清掃、修繕、施設設備改修

(1) 清掃

- ・園路等は、ごみ拾い、掃き清掃などを実施
- ・トイレは、毎日の清掃を基本とし、必要に応じて、臨時清掃を実施
- ・野球場、レストハウス、池・流れの清掃は、前述のとおり

(2) 修繕

- ・建築物、更新の経費負担が大きい施設、遊具などは、予防保全型の管理を実施
- ・ベンチなど更新の経費負担が小さい施設は、日常巡視・点検や定期点検により異常の有無を把握し、利用者の安全確保を最優先に、異常箇所の修繕を随時実施

(事業計画書様式4)

1 緊急時の対応、緊急時マニュアルの活用、各区防災計画との連動等

- ・災害に備え、横浜市防災計画などに基づく、「災害対応マニュアル」を整備し、災害の状況に応じた配備体制を構築
- ・災害以外にも、事件・事故、重大な施設故障などに備え、市、警察、消防のほか、緊急対応事業者の連絡網を整備し、迅速に対応

2 災害対応について

- ・俣野公園は災害時、広域避難場所としての役割を果たします。そのため今年度は、スタッフの啓発として、情報受伝達、非常時参集、防災訓練といった各種訓練を実施するほか、情報収集・伝達手段の確保のため、災害時優先電話の配備、業務用携帯電話への市防災メールの登録、緊急地震速報自動放送システムの整備を行います。また、大規模野球大会開催時には、主催者と協力して速やかに避難誘導を行います。

(配備機材一覧)

職員用食糧・飲料水(3日分)、携帯トイレ、カラーコーン、土のう、発電機、懐中電灯、手回し式ラジオ、ヘルメット、自転車、救護用品、汚物処理キットなど

3 犯罪や路上駐車等の不法行為対策について

- ・素振り・キャッチボール・・・人の多い場所では遠慮いただくほか、看板設置、チラシ配布、園内放送などで注意喚起
 - ・迷惑駐車・・・高校野球大会開催時などは駐車場警備員を配置し、迷惑駐車を防止
- ※大会開催等の混雑時には園内を臨時駐車場として活用するほか、隣接するメモリアルグリーン、横浜薬科大学と連携し、同施設の駐車場を使用することで渋滞や周辺道路の混乱を未然に防止・緩和します。
- ※ホームページやSNS、園内掲示などにより、公共交通機関の利用を促進します。

4 個人情報保護について

- ・個人情報の保護に関する法律、横浜市個人情報の保護に関する条例に準じ、個人情報保護方針、個人情報保護規程を整備しています。収集した個人情報は、これらに沿って、適切に管理し、マイナンバーは、特定個人情報取扱規程に則り、適切に管理します。
- ・全スタッフには、必ず年1回の個人情報保護研修を実施し、実績を市に報告します。なお、業務を委託する場合は、同水準の管理を徹底します。

5 障害者差別解消について

- ・市の「障害者差別解消の推進に関する取組指針」を実践できるよう、人権啓発研修のテーマに障害者差別解消を取り入れます。また、広報研修ではカラーバリアフリー、ウェブアクセシビリティの対応方法について教育します。
- ・スタッフがコミュニケーションチャームを携帯し、外国人や障害者とスムーズなコミュニケーションを図ります。

6 運営目標

目標設定の視点	運営目標	目指す管理指数・数値	今後の取組(展望)
業務運営1 (達成目標、運営業務の実施方針)	<p>ビジョン「スポーツ&コミュニティー～チームでつくるドリームパーク俣野公園～」の実現のため、4つのミッションに取り組みます。</p> <p>①野球場を活かしたスポーツの推進と市民の健康増進</p> <p>②公園と地域が一体となった安全・安心の向上</p> <p>③地域のコミュニケーション基地として人々の交流を促進</p> <p>④住宅街の緑のオアシスとしてやすらぎと憩いを提供</p>	市のアンケート調査必須項目「7.公園の満足度 総合満足度」の満足の割合6割以上	運営目標の達成に向け、引き続き提案事項を実施する。
業務運営2 (利用者サービスの向上、利用者満足度や利用者数の増、利用しやすさ向上)	<p>次のとおり事業を実施します。</p> <p>①野球場施設を活用したスポーツの魅力創出</p> <p>②野球場施設の利便性の向上</p> <p>③大会の円滑な運営サポート</p> <p>④高齢者の方も楽しめる健康づくり</p> <p>⑤地域協働による賑わい創出</p> <p>⑥自然や緑を身近に感じられる憩いの場の創出</p>	<p>①イベント実施4回</p> <p>②室内練習場利用率10%アップ</p> <p>③大会主催者の満足度90%以上</p> <p>④イベント実施14回</p> <p>⑤イベント実施15回</p> <p>⑥イベント実施6回</p>	運営目標の達成に向け、引き続き提案事項を実施する。
業務運営3 (人員配置、緊急時対応計画、防犯防災、災害対応)	<p>①施設長(園長)、副施設長(副園長)他、野球場管理専任のスタッフなど、提案人員を配置</p> <p>②園長は防災士取得者、全スタッフは上級又は普通救命講習修了者を配置</p> <p>③災害対応マニュアル・緊急連絡網の配備</p> <p>④情報受伝達、非常時参集、防災訓練の実施</p> <p>⑤災害時優先電話、資機材の配備</p>	<p>①提案人員の配置</p> <p>②配置完了</p> <p>③配備完了</p> <p>④各1回</p> <p>⑤配備完了</p>	運営目標の達成に向け、引き続き提案事項を実施する。
人材育成 研修実施効果等	<p>提案した研修を次のとおり実施します。</p> <p>①利用者対応、管理運営に関する研修…接遇ほか8種類</p> <p>②園地管理に関する研修…公園施設点検ほか5種類</p> <p>③管理職研修…パークマネジメントほか3種類</p>	<p>①各1回</p> <p>②各1回</p> <p>③各1回</p>	運営目標の達成に向け、引き続き提案事項を実施する。

維持管理 1 (施設の保守管理、補修計画)	<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画書様式 3-2-(1)～(5)に記載した整備、点検を実施(ここでは項目のみ記載) (1)野球場施設 (2)遊具 (3)レストハウス (4)池・流れ (5)公園内の工作物 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画書様式 3-2-(1)～(5)に記載した整備、点検回数、その他は維持管理水準を目安とする。 	運営目標の達成に向け、引き続き提案事項を実施する。
維持管理 2 (清掃、園地維持管理、災害対応)	<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画書様式 3-3～5 各項目に記載した施策を実施(ここでは項目のみ記載) 3-3 (1)巡視・点検 (2)植栽の維持管理 3-4 (1)過去に発生した事故の改善策 (2)作業時の安全確保 (3)作業者の安全確保 3-5 (1)清掃 (2)修繕 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画書様式 3-3～5 各項目に記載した施策の実施(回数が明記してあるものはその回数)、その他は維持管理水準を目安とする。 	運営目標の達成に向け、引き続き提案事項を実施する。
収支 (修繕等、収入、支出)	<ul style="list-style-type: none"> ・提案時の収支計画に基いた予算執行の達成 	<ul style="list-style-type: none"> ・着実な収支管理による収支均衡以上 	提案時の収支計画に基づき、適切な収支管理に取り組みます。
経費節減策	<ul style="list-style-type: none"> ①電力入札等による経費節減 ②園地管理用資材、消耗品等の一括発注 	<ul style="list-style-type: none"> ①電力供給契約を継続 ②消耗品費等の経費節減の推進 	運営目標の達成に向け、引き続き提案事項を実施する。

(事業計画書様式5)

提案事業実施計画一覧(自主事業含む)

No	事業名	実施内容	新規	回数	実施予定時期 (四半期ごと)			
					1	2	3	4
1	野球運動会	アミューズメントを取り入れた野球の運動会を開催		1			●	
2	親子野球教室	野球場を活用し、親子で野球を楽しめる野球教室を開催		1			●	
3	キャッチボールDAY	野球場や室内練習場を活用し、無料開放日を設定		1				●
4	スポーツ応援コーナーの設置	野球に関する情報のほか、オリパラの開催に向けて応援コーナーを設置		随時				
5	ドリームカップ YOKOHAMA ソフトボール大会	競技人口拡大と、競技レベル向上を目的とする全市的な少年少女ソフトボール大会を開催		1			●	
6	室内練習場と野球場内諸室の貸出	室内練習場と野球場内諸室が利用できるよう、グラウンドとの分割貸出を実施		通年	●	●	●	●
7	野球場施設の空き状況の発信	SNS・ブログなどで、野球場や室内練習場等の空き状況を発信		通年	●	●	●	●
8	野球用品の貸出サービスの実施	キャッチボールセットや防球ネット、スピードガンなどを貸出		通年	●	●	●	●
9	子どもと楽しむ映画上映会	諸室を有効活用し、親子で楽しめる映画上映会を実施		2			●	●
10	野球場の冬期開場サービス	冬季の整備期間中に利用可能な場合は野球場を開場		数回				●
11	ウォーキングルートマップの提供	園内のウォーキングルートを設定したマップを配布		通年	●	●	●	●
12	ウォーキング教室	基本姿勢などを紹介し、無理なくウォーキングを楽しむ教室を開催		1	●			
13	体操教室	生活活動レベルの向上を目的とした体操教室を開催		1				●
14	太極拳教室	バランス能力やリラクセスに効果的な太極拳教室を開催		1				●
15	歩こう会	地域交流・健康増進を目的としたウォーキングイベントを協働で実施		11	●	●	●	●
16	俣野公園のつどい	地域交流を目的として、近隣自治会、小中学校などと協働で開催		1			●	
17	プレイパーク	子どもの遊び場づくりを目的としたプレイパークを開催し、地域の世代間交流を促進		12	●	●	●	●

18	フリーマーケット	地域交流とリサイクルを推進するため、フリーマーケット等を実施		2				●
19	サクラの記念植樹	戸塚区の花「サクラ」を更新するための記念植樹会を開催		1				●
20	ウェルカムベースボール花壇の整備	ガーデンネックレス横浜を PR するため、野球をイメージした花壇を整備		2	●		●	
21	植物・野鳥紹介	園内で見られる植物や野鳥の写真をレストハウスに掲示		通年	●	●	●	●
22	花壇・樹名板づくり	剪定枝を活用した樹名板づくりを実施		1				●
23	樹木マップの展示・配布	樹木マップを園内で展示・配布		通年	●	●	●	●
24	生きもの救出大作戦	池床の清掃時に、生きものを一時避難させ、生態系や外来生物などについて学ぶ機会を提供		1				●
25	動物園出張講座	野生動物の生態保全などを学ぶため横浜市立動物園の出張講座を実施		1			●	
26	地域合同防災訓練	地域住民や消防署などと合同で体感型防災訓練を開催		1			●	
27	地域合同防犯パトロール	地域の自治会と合同でパトロールを実施し、周辺地域の防犯対策に取り組む		2		●	●	
28	笑顔で巡回サービス	笑顔でおもてなしができるように、事務所の入口や窓口に笑顔を確認する鏡を設置		通年	●	●	●	●
29	バリアフリーへの取り組み	コミュニケーションチャームの携帯、車いすの貸出し、補助犬ステッカーの掲示などを実施		通年	●	●	●	●
30	授乳スペースの確保・提供	救護室を開放し、授乳スペースを確保するほか、管理事務所でお湯を提供		随時				
31	お楽しみ情報コーナーの設置	野球場・レストハウスに情報コーナーを設け、公園の情報を発信		随時				
32	レストハウスでおもてなし	歩数計リーダーや血圧計などの健康機器を設置		通年	●	●	●	●
33	日陰の休憩スペースの提供	イベント時などに休憩用の日よけを設置		随時				
34	季節の装飾	正月飾りや鯉のぼり、七夕、ハロウィン、クリスマスなど季節に合わせて園内を装飾		5	●	●	●	●
35	愛犬マナー教室	マナー向上やトラブル防止策として、基本的なしつけ教室を実施		1			●	
36	熱中症対策	熱中症にならないための注意喚起を行い、予防についての啓発		1	●			

37	遊具の遊び方教室	園内の遊具・健康遊具の安全か活用方法を、楽しみながら学べる教室を実施		1			●	
38	HP、SNS による情報発信	イベントや季節の情報、野球場施設空き情報などを発信し、タイムリーな情報を提供		随時				
39	広報誌への掲載	協会の季刊誌「みどり」へ、イベント情報などを掲載		4	●	●	●	●
40	市広報紙による情報発信、プレスリリース	「広報よこはま」などへ掲載依頼、大規模イベントなどのプレスリリースによる広域的な情報発信を実施		4	●	●	●	●
41	近隣地域・施設との相互 PR	ドリームハイツなどと連携し、相互の情報発信や施設 PR を実施。また、自治会の回覧板・掲示板へチラシを掲示		4	●	●	●	●
42	近隣学校への PR	家族連れの利用者の誘致を図るため、イベント情報などのチラシを近隣学校に配布		4	●	●	●	●
43	公園だよりの発行	「公園だより」を発行し、園内で配布・掲示		4	●	●	●	●
44	「よこはま緑の街づくり基金」募金箱設置	市内の緑化推進や環境保護等に寄与する募金活動を実施		通年	●	●	●	●

(事業計画書様式 6)

業務の第三者委託一覧

業務	内容	再委託会社	年回数	実施月	備考
便所・野球場内清掃	トイレ等清掃	Green Job Support	80	毎月	
樹木診断・技術指導・樹勢回復治療	樹木医による技術指導等	(特非)自然への奉仕者・樹木医協力会	随時	随時	
自家用電気工作物保安	自家用電気工作物保安 月次点検 1回/月 年次点検 1回/年	R元年度中に入札	12 1	毎月 未定	
園内灯設備・夜間照明施設保守点検	園内灯・夜間照明施設保守点検 巡視点検 1回/年 部品交換 随時	R元年度中に入札	1 随時	4~6月 随時	
井戸水位・揚水量測定	法令に基づく測定 測定 1回/月	R元年度中に見積合わせ	12	毎月	
受水槽等点検清掃	法令等に基づく点検清掃等 点検清掃 1回/年 水質検査 1回/年 定期検査 1回/年	R2年度中に見積合わせ	1 1 1	未定 未定 未定	
空調設備保守点検	空調設備保守点検 冷房暖房運転前 2回/年 フィルター清掃 2回/年 簡易点検 4回/年	R2年度中に見積合わせ	2 2 4	未定 未定 未定	

放送設備保守点検	放送設備保守点検	R元年度中に見積合わせ	1	未定	
消防設備保守点検	法令に基づく定期点検 機器点検 1回/6か月 総合点検 1回/年	R元年度中に見積合わせ	2 1	9,3月 3月	
防火対象物定期点検	法令に基づく定期点検	R元年度中に見積合わせ	1	未定	
夜間緊急対応	夜間休日警備	R元年度中に見積合わせ	随時	通年	
遊具精密点検	遊具精密点検	R2年度中に見積合わせ	1	10月	
	ザイルクライム精密点検	(株)タンデム	1	1月	
園地管理	園地管理	横浜市グリーン事業協同組合	随時	通年	
貯留槽保守点検	貯留槽点検清掃	R2年度中に見積合わせ	1	3月	
水質検査	流れ水質検査	R2年度中に見積合わせ	1	7月	
レストハウス他清掃	レストハウス他清掃	R元年度中に見積合わせ	365	毎月	
野球場スコアボード保守点検	野球場スコアボード保守点検	R元年度中に見積合わせ	1	7月	
野球場除草等	グラウンド人力除草	(特非)ドリームの丘	30	4~9月、 3月	
野球場エレベーター保守点検	野球場内昇降機設備保守点検	R元年度中に見積合わせ	12	毎月	
一般廃棄物収集・運搬・処分	一般廃棄物収集・運搬・処分	R元年度中に見積合わせ	随時	毎月	
産業廃棄物収集・運搬・処分	産業廃棄物収集・運搬・処分	R元年度中に見積合わせ	随時	随時	
野球場スプリンクラー保守点検	野球場スプリンクラー保守点検	R2年度中に見積合わせ	1	7月	
シャッター保守点検	野球場・レストハウスシャッター定期点検	R元年度中に見積合わせ	1	2月	
池清掃・汚泥吸引	池床清掃・汚泥吸引	R2年度中に見積合わせ	1	1月	
レストハウス自動ドア点検	レストハウス自動ドア点検	R2年度中に見積合わせ	1	3月	

(事業計画書様式7)

収支予算書(指定管理料のみ)

(単位:円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
収入の部						
指定管理料	66,503,285	0	66,503,285	0	66,503,285	
利用料金収入	8,137,000	0	8,137,000	0	8,137,000	
自主事業収入	370,000	0	370,000	0	370,000	
雑入	0	0	0	0	0	
その他雑入	0	0	0	0	0	
収入合計	75,010,285	0	75,010,285	0	75,010,285	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
支出の部						
人件費	28,558,048	0	28,558,048	0	28,558,048	
給与・賃金	23,861,048	0	23,861,048	0	23,861,048	
社会保険料	2,607,000	0	2,607,000	0	2,607,000	
通勤手当	2,012,000	0	2,012,000	0	2,012,000	
健康診断費	78,000	0	78,000	0	78,000	
勤労者福祉共済掛金	0	0	0	0	0	
退職給付引当金繰入額	0	0	0	0	0	
事務費	7,342,237	0	7,342,237	0	7,342,237	
旅費	70,000	0	70,000	0	70,000	
消耗品費	6,246,237	0	6,246,237	0	6,246,237	
会議賄い費	10,000	0	10,000	0	10,000	
印刷製本費	0	0	0	0	0	
使用料及び賃借料	65,000	0	65,000	0	65,000	
(横浜市への支払い分)	0	0	0	0	0	
(その他)	65,000	0	65,000	0	65,000	
備品購入費	0	0	0	0	0	
図書購入費	0	0	0	0	0	
施設責任賠償保険	36,000	0	36,000	0	36,000	
職員等研修費	130,000	0	130,000	0	130,000	
振込手数料	0	0	0	0	0	
リース料	755,000	0	755,000	0	755,000	
手数料	10,000	0	10,000	0	10,000	
地域協力費	20,000	0	20,000	0	20,000	
自主事業費	79,000	0	79,000	0	79,000	
管理費総合計	35,979,285	0	35,979,285	0	35,979,285	人件費、事務費、自主事業費の合算
光熱水費合計	8,365,000	0	8,365,000	0	8,365,000	
光熱水費(電気)	6,223,000	0	6,223,000	0	6,223,000	
光熱水費(ガス)	16,000	0	16,000	0	16,000	
光熱水費(水道)	1,169,000	0	1,169,000	0	1,169,000	
光熱水費(下水道)	957,000	0	957,000	0	957,000	
清掃費	2,897,000	0	2,897,000	0	2,897,000	うち委託料 2897000円(予算)
修繕費	3,412,000	0	3,412,000	0	3,412,000	
機械警備費	0	0	0	0	0	
施設保全費	20,170,000	0	20,170,000	0	20,170,000	
空調衛生設備保守	573,000	0	573,000	0	573,000	うち委託料 573000円(予算)
消防設備保守	537,000	0	537,000	0	537,000	うち委託料 537000円(予算)
電気設備保守	462,000	0	462,000	0	462,000	うち委託料 462000円(予算)
害虫駆除清掃保守	0	0	0	0	0	
その他保全費・園地管理費	18,598,000	0	18,598,000	0	18,598,000	うち委託料 11115000円(予算)
共益費(合築等の場合)	0	0	0	0	0	
公租公課	1,000	0	1,000	0	1,000	
公租公課(事業所税)	0	0	0	0	0	
公租公課(消費税)	0	0	0	0	0	
公租公課(印紙税)	1,000	0	1,000	0	1,000	
その他公租公課	0	0	0	0	0	
事務経費	3,400,000	0	3,400,000	0	3,400,000	
事務経費(本部分)	3,400,000	0	3,400,000	0	3,400,000	
事務経費(当該施設分)	0	0	0	0	0	
その他経費(当該公園分)	786,000	0	786,000	0	786,000	
支出合計	75,010,285	0	75,010,285	0	75,010,285	
差引	0	0	0	0	0	

(参考) 指定管理料外の経費

設置管理許可収入合計	16,884,000	0	16,884,000	0	16,884,000	
設置管理許可支出合計	13,512,000	0	13,512,000	0	13,512,000	
差引	3,372,000	0	3,372,000	0	3,372,000	